

## 清姫写真展ライヴ

# ゆき逢ひ「鄙の舞あそび」

太鼓芸能集団 鼓童の小島千絵子がライフワークとして取り組んできた 「道成寺 安珍と清姫の物語」。その「清姫」を四季折々の佐渡の風景に解き放ち、 写真家の宮川舞子と共に新たな「清姫」の物語を紡ぎました。 写真展「佐渡の清姫物語り」は2016年春、花を追って上越へ。 清姫の写真が飾られるライヴ会場は、越後の田園風景を眺める 木立のなかに隠れて建つ「坂口記念館」。

庄屋の家を移築した屋敷の庭の、椿を数えて散歩すれば気分はすっかり里帰り。 鄙の座敷のおもてなしには、五人囃子の笛太鼓、唄にピアノに酔いしれて、 千絵子の舞も加われば椿の花も舞いまする。

16日のライヴの後には、出演者を囲んで頸城のごっつお(ご馳走)に 日本酒やワインなどもご賞味頂く20席限定の夕食会をご用意しております。 されば極上のひとときを、どうぞたっぷりお楽しみ下さい。

小島千絵子

#### 2016年

# 4月16日[±] 17日[日]

16日17:00開演/17日14:00開演(開場30分前)

料金 **ライブ ¥4,000** 夕食会 **¥2,000** 夕食会は16日のみ。20席限定、ご予約はお早めに。

会場●新潟県上越市「坂口記念館」 〒942-0121 上越市頸城区鵜ノ木148 ☎025-530-3100

チケット申し込み●お問い合わせ 宮澤 090-3104-4219

## 写真展「佐渡の清姫物語り」 4月16日[±]▶5月8日[日]

10:00~16:00(但し16、17日のライブ時間を除く) 休館日◎4/25.30 5/2.6 展示のみの鑑賞は無料



#### INFORMATION

5月29日[日]「アスパイヤの森」写真展LIVE(茨城県水戸市) <5月26日[木]~29日[日]花八丈合宿ワークショップあり> お問い合わせ⑥「アスパイヤの森」OUTDOOR FITNESS PARK ASPIRE ▶ 小松崎 ☎090-5359-5238 pan.de.cafe.aya@gmail.com 7月 9日[土] 国指定登録有形文化財「飯田邸」公演(上越市大島区菖蒲) 出演/小島千絵子・朋郎・八丈太鼓の会 ほか お問い合わせ⑥「飯田邸」公演▶縄三四郎 ☎090-5567-0364



#### 小島千絵子 (舞·太鼓)

太鼓芸能集団 鼓童名誉団員●栃木県出身。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設に関わる。日本の民俗芸能に魂の閃きを感じ、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いて来た。2006年坂東玉三郎主演演出の「アマテラス」では初代アメノウズメを演じ、鮮烈な印象を残す。また出会展開しつつ、太鼓や踊りの指売の方々を展別に出向く。上越では、地元の方々と一緒に大島小学校の生徒達地「ほりたなとっている。平成24年度文化庁文化交流使に任命される。



山口幹文

太鼓芸能集団「鼓童」創設メンバー●1980年より笛を独学にて習得し、独自の篠笛の表現を確立。笛の他にも作曲・胡弓・筝・三味線などを担当し、舞台演出や演劇への楽曲提供なども行う。2009年、佐渡の真竹で作られた真笛(まこぶえ)の豊かな響きで民謡からオリジナル曲まで、幅広い演奏を収録したソロアルバム「一管風月」を発表。2012年、太鼓芸能集団鼓童の名誉団員に選定。2015年7月、ソロアルバム第二弾「一管風月 Vol. 2ともしび」を発表。



野上結美

武蔵野音楽大学声楽科を総代にて卒業
●二期会オペラ研修所を修了後、岡村
喬生演出 NPOみんなのオペラ「魔笛」にて夜の女王役でオペラデビュー。読売交響楽団との共演、その他多数のンサートに出演。近年では、箏やダンサー、DJとのコラボレーションなど、独創的なステージワークスにも取りといる。ヴォイストレナーとし発声基礎を担当。江川出の受唱歌を歌うを指導。二期会会員、二期会会、北九州音楽協会、筑豊音楽愛好会、会員。



宮坂貴子

武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業
●卒業後渡欧。ウィーン国立音楽大学
にてピアノ声楽伴奏科卒業、及び同大学院同学科修士課程修了。ウィーンで
は、プライナーコンセルヴァトリウム
で、声楽クラスの伴奏ピアニストとし
て勤務。現在は、伴奏ピアニストとし
て歌手との共演を中心に演奏活動をしている。これまでにピアノを山田彰一、
H. メジモレック、V. トイフルマイヤー、
室内楽を M. プリンツ、歌曲伴奏を子
ゆかり、D. ルッツの各氏に師事。



西野貴人 (和太鼓)

プロ和太鼓奏者●小学生の時、コンガ奏者の古谷哲也氏に教わることから打楽器の音に魅せられ、地元の和太鼓グループの指導者だった父親の元、演和太鼓集団「鼓童」に入座し、2000年までメンバーとして国内・海外公演・CD制作に参加。退団後は創作和太鼓アンサンブル「BURAI」を立ち上げ、全国的に活動する。繊細さと大胆さを兼ねそなえ、力強さの中にも優しさのある音には定評がある。和太鼓の持つ音楽性と表現力の幅を追求する為、ジャンルを問わず様々な公演にも参加して



## 宮川舞子

写真家

舞台の世界を中心に、ポートレイトや舞台写真を撮影。鼓童が佐渡島で開催しているアースセレブレーションには、2002年から公式カメラマンとして毎年携わっている。一方で小島千絵子のパフォーマンスに魅せられ、ライフワークとして撮影を続けている。